

MEXICO

2020.12



農水産品・ 食品関連（機械含む） 現地ニーズレポート

経済産業省
令和2年度技術協力活用型・
新興国市場開拓事業補助金
（社会課題解決型国際共同開発事業
（製品・サービス開発等支援事業））

アイ・シー・ネット株式会社

養豚	05	概況・特徴
	06	業界構造
	08	市場規模
	11	メキシコにおける豚肉産業の参入可能性
牛肉・酪農	13	概況・特徴
	15	業界構造
	18	市場規模
	24	メキシコにおける牛肉・酪農産業への参入可能性
	25	ニーズが見込まれる製品・サービス
	26	パートナーとすべき現地企業の特徴
	27	参入事例



CONTENTS

水産	29	概況・特徴
	30	市場規模
	31	業界構造
	33	水産物バリューチェーンへの参入可能性
	34	参入事例
	36	ニーズが見込まれる製品・サービス
	38	パートナーとすべき現地企業の特徴
	39	現地パートナー候補リスト
花卉園芸	43	概況・特徴
	48	業界構造と市場規模
	51	参入事例
	54	ニーズが見込まれる製品・サービス
	56	パートナーとすべき現地企業の特徴
	57	現地パートナー候補リスト



CONTENTS

1

養豚



概況・特徴

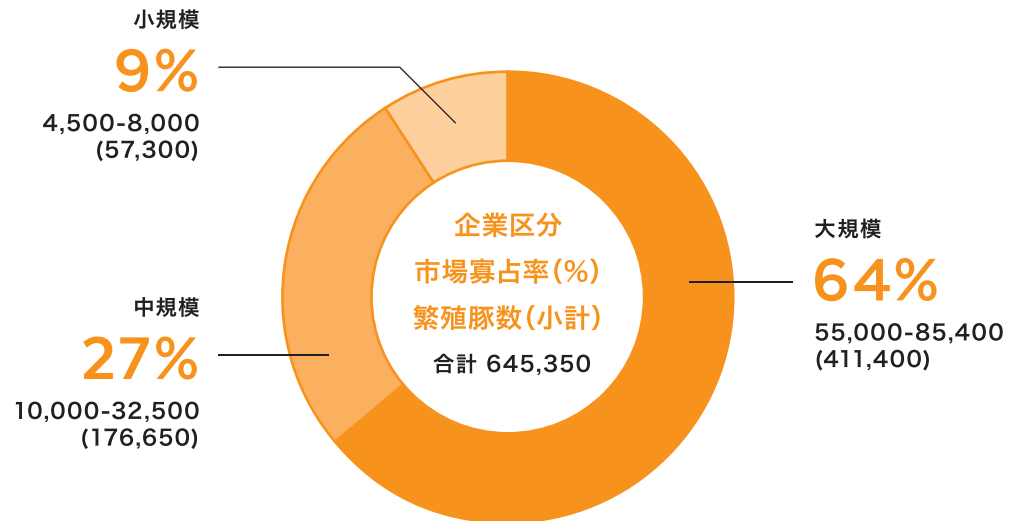
養豚

- メキシコの豚肉生産量はパンデミックにより、146万トンに減ることが予想されるものの、2021年には153万トンに回復する予想である。
- メキシコと米国の豚肉市場は密接に関連しており、サプライチェーンを通じて波及効果が生じやすいが、2020年5月から6月にかけて、COVID-19に起因する生産上の問題が米国で解消し始めると生産が安定し、メキシコの豚肉の価格も上昇した。米国における2020年の上半期のメキシコからの豚肉の輸入シェアは19%の増加率を達成しており、2021年にもこの好調な傾向が続くと予想されている。
- メキシコでは、1990年代以降、一人あたりの豚肉の消費量は約50%増加している。2025年までに一人当たりの消費量は、人口増加も鑑みると14%増加することになる。
- 国内大手の精肉業者は以下の通りである。
 - Granjas Carroll de México, S.A. de C.V.
(Grupo Carroll)
 - Grupo Porcícola Mexicano, S.A. de C.V.
(Grupo Kekén)
 - Promotora Comercial Alpro, S. de R.L. de C.V.
(Norson)
 - Kowi Foods, S.A. de C.V.
(Kowi)



業界構造

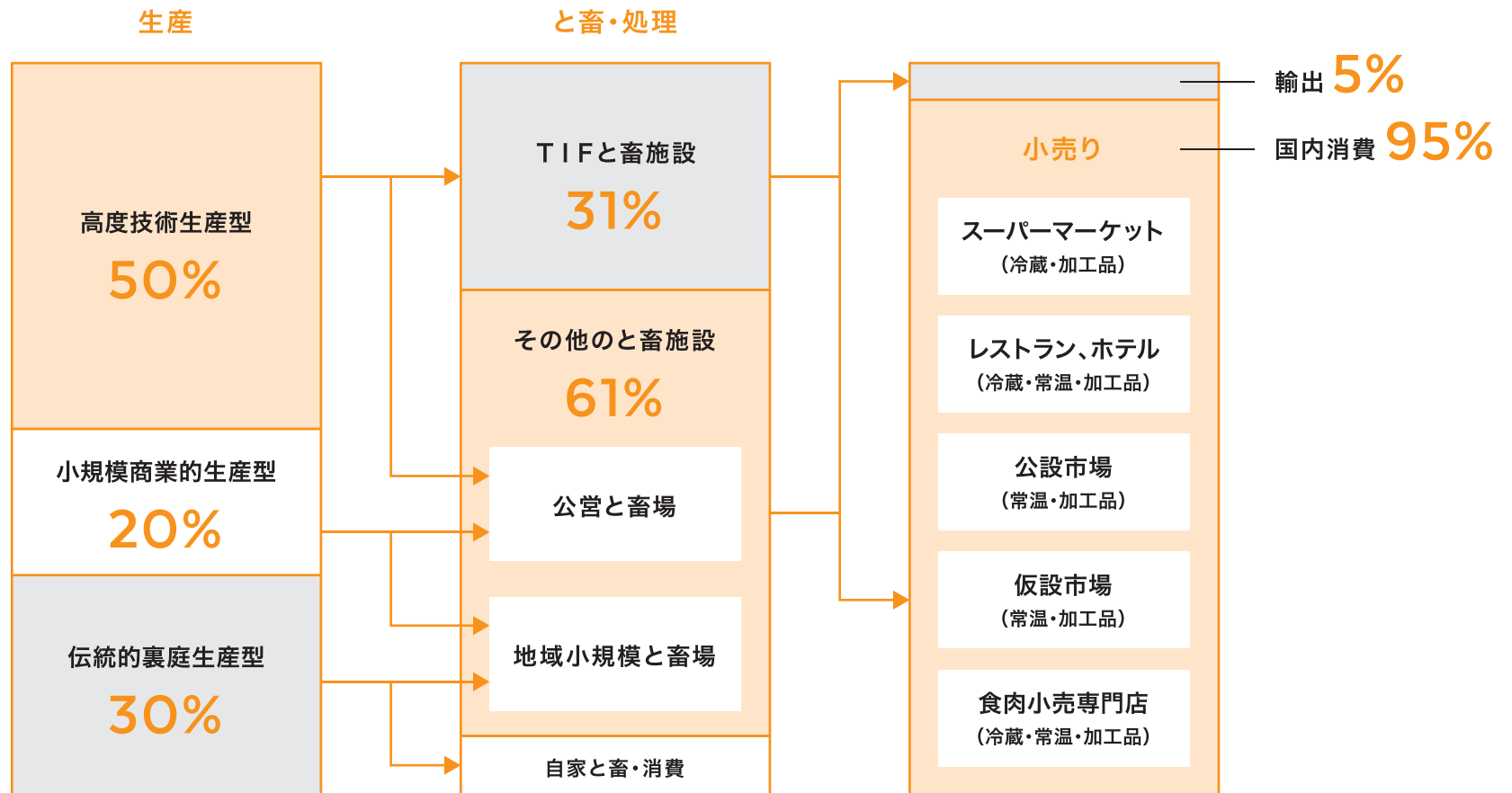
- メキシコ農畜水産農村開発食糧省(SAGARPA)は養豚農家数が約8,000戸としているが、裏庭生産も含めた統計では20,000戸に達することが報告されている。
農家の規模は、繁殖雌豚の数によって推測されるが、最大規模の企業の繁殖雌豚の頭数に関する公開情報はない。
ただし、メキシコ養豚協会によると、頭数全体の63.7%を6社が占めており、残りの36.3%は18社が占めている。





業界構造

- メキシコにおける国産の豚・豚肉の流通は以下の通りである。
海外市場よりも国内市場が大きい。



(出所)農畜産業振興機構「メキシコの豚肉産業の概要」2001

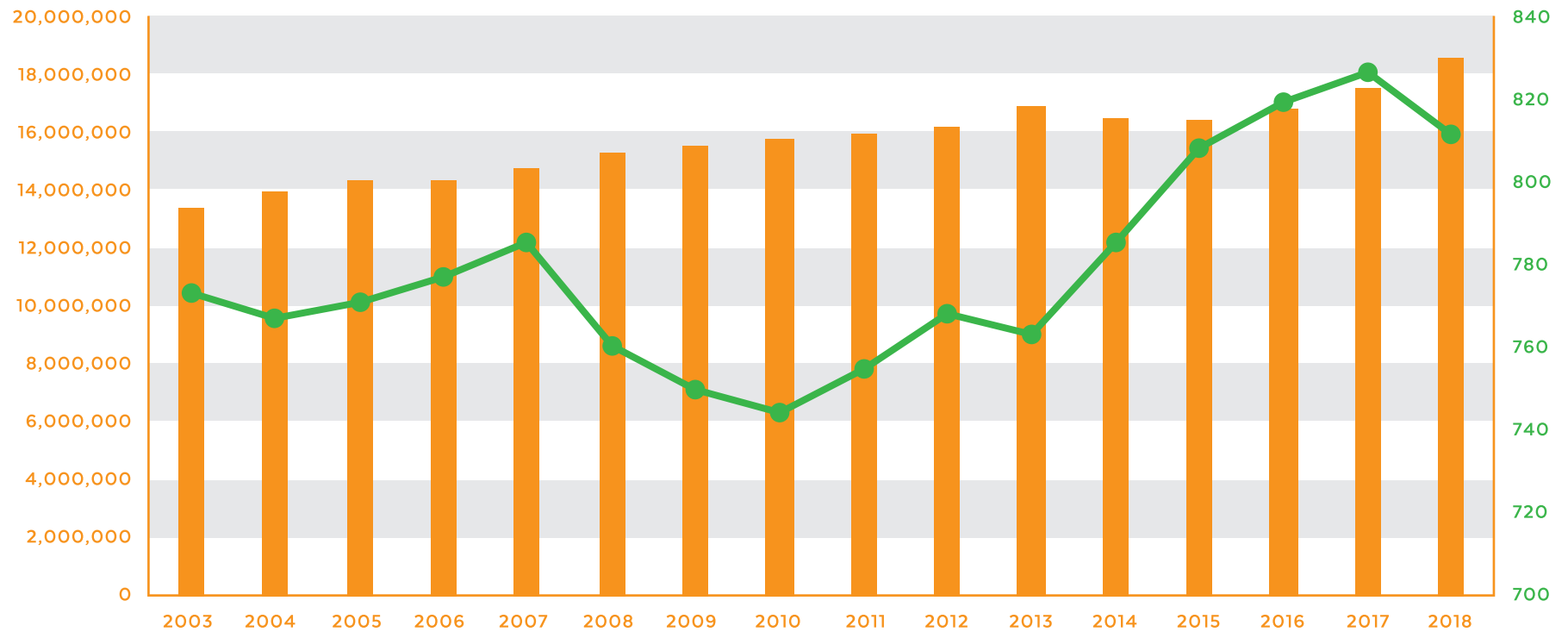


市場規模

- メキシコにおける豚肉の生産量は以下の通りである。
2018年までほぼ毎年増加傾向にあり、収量の向上も近年では目覚ましい。

メキシコにおける豚肉の生産量

■ 生産頭数 ■ 収量 / 枝肉重量 (100g/頭)



(出所)国際連合食糧農業機関統計データベース(FAOStat) 2018



市場規模

- 州別では、ハリスコ州、ソノラ州、プエブラ州、ユカタン州、ベラクルス州、グアナフアト州が生産量の大部分を占めており、それらは全国供給のほぼ76%を占めている。

州	2012年(トン)	2017年(トン)	増加率(%)
ハリスコ	236,433	301,148	1.27
ソノラ	233,727	261,757	1.12
プエブラ	122,194	165,563	1.35
ユカタン	105,150	138,917	1.32
ベラクルス	105,996	129,665	1.22
グアナフアト	108,965	113,522	1.04
ミチョアカン	40,771	44,394	1.09
チアパス	24,632	28,343	1.15
オアハカ	28,933	27,680	0.96
ケレタロ	20,861	22,462	1.08
その他の州合計	210,964	208,399	0.99
合計	1,238,626	1,441,850	1.16

生産分布図

色の濃い部分ほど生産量が多い。





市場規模

- 2018年における豚肉の主要国別輸出入額(FOB億US\$)

輸出国	輸出額	割合(%)
米国	44.7	15.8
ドイツ	44.0	15.5
スペイン	40.5	14.3
デンマーク	26.4	9.28
カナダ	24.6	8.65
オランダ	21.4	7.53
ベルギー・ルクセンブルク	14.1	4.97
ブラジル	10.8	3.79

輸入国	輸入額	割合(%)
日本	43.6	15.4
イタリア	21.3	7.51
中国	20.9	7.36
韓国	17.6	6.18
ドイツ	16.8	5.91
ポーランド	15.8	5.57
米国	12.5	4.40
メキシコ	12.1	4.27



メキシコにおける 豚肉産業への参入可能性

サプライチェーン	農場経営	
	生産	出荷
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料 ・ 予防接種 ・ 個体管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給餌管理 ・ 畜舎管理 ・ 経営管理
顧客想定	推定約8,000戸	
現地ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産管理 ・ 疾病対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料の管理向上 ・ コスト削減
提供製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給餌 ・ 見回り ・ 清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営管理 ・ トレーサビリティ
競合企業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 見回り、給餌、経営管理 ・ PigCHAMP Grow-Finish ・ Folio3 ・ Farmbrite ・ Pig Focus ・ Porcitech ・ BIO-PIG ・ Swine Management Software 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重量推測器 ・ eYeGrow ・ ProGrow ・ PigScale

2

牛肉・酪農



概況・特徴

**メキシコの牛肉・酪農産業は新型コロナによる
国全体の景気後退に直面しても成長を続けている。**

牛肉

- メキシコの牛肉生産はパンデミックを起因とする景気後退に直面しても成長を続けている。2020年には、牛の生産高が810万頭、そして2021年には830万頭になると予測されている。メキシコは、今後カナダへの高付加価値牛肉の輸出を増やすことが予想されており、また、アジアへの牛肉輸出市場シェアを拡大し、中国への牛肉輸出のためより多くのTIF(と畜)施設を認定し、日本と韓国への牛肉輸出を拡大することが期待されている。
- 国内大手の精肉業者は以下の通りである。

Grupo Viz

Grupo Buena Carne / Carnes Selectas de Mexico

Consorcio Dipcen / Frigorico de la Carne del Papaloapan

Gruop Agroindustrial Arias



概況・特徴

酪農

- メキシコの酪農家は、南部を中心に小規模経営体が9割を占めている。生乳生産量は、過去数十年にわたって増加傾向で推移しているものの、牛乳の生産が国内消費に追いついていない。一方、北部の高原地域などでは集約的で生産性の高い酪農家が多い。
- 現大統領は牛乳の生産量を増やすため、メキシコの南部と中央部の州の小規模生産者4,500人を対象に生産向上プログラムを実施している。
- 2020年のメキシコの乳業生産および消費はパンデミックによる経済状況悪化のために若干減速している。牛乳および乳製品の生産は、昨年と比較するとわずかに増加すると予想される。

生産分布図





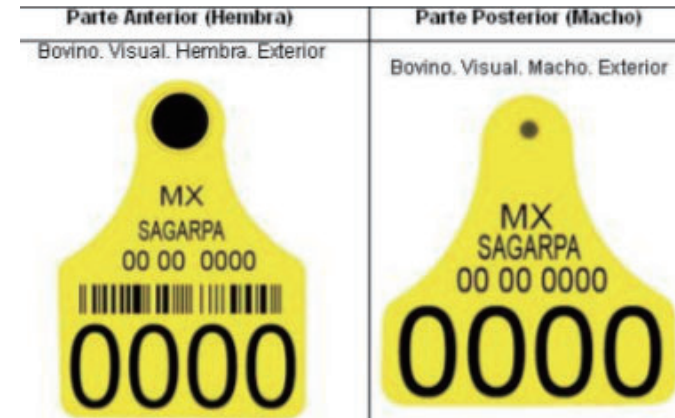
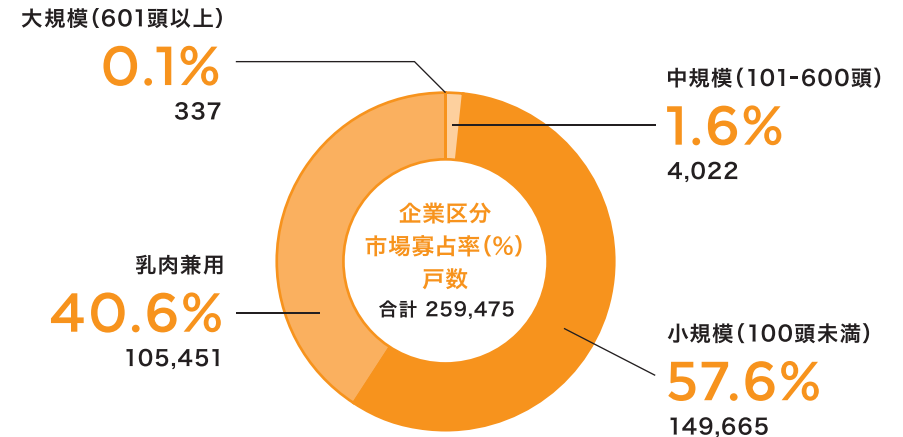
業界構造

牛肉

- 大規模な牛の飼育はメキシコ北部の州で行われており、南東部の州には小規模な裏庭生産が行われている。メキシコで最大の牛肉生産州は、ベラクルス、ハリスコ、サン・ルイス・ポトシ、チアパス、シナロアである。豚肉業界と同様に垂直統合が進んでおり、より効率的な生産を目指している。また近年農牧省はトレーサビリティに力を入れており、牛耳タグ活用が進んでいる。養牛牧場数は開示されていないが、畜産農家全体では60万戸ある。

酪農

- 酪農牧場の75%以上は、30頭未満の牛を飼育している小規模生産者である。彼らは協同組合を利用して、時には仲介業者を介して加工工場に牛乳を輸送する。300頭以上の乳牛を飼育している大規模酪農牧場は1%未満と推定されている。大規模牧場が国内牛乳生産の約3割を占めている。

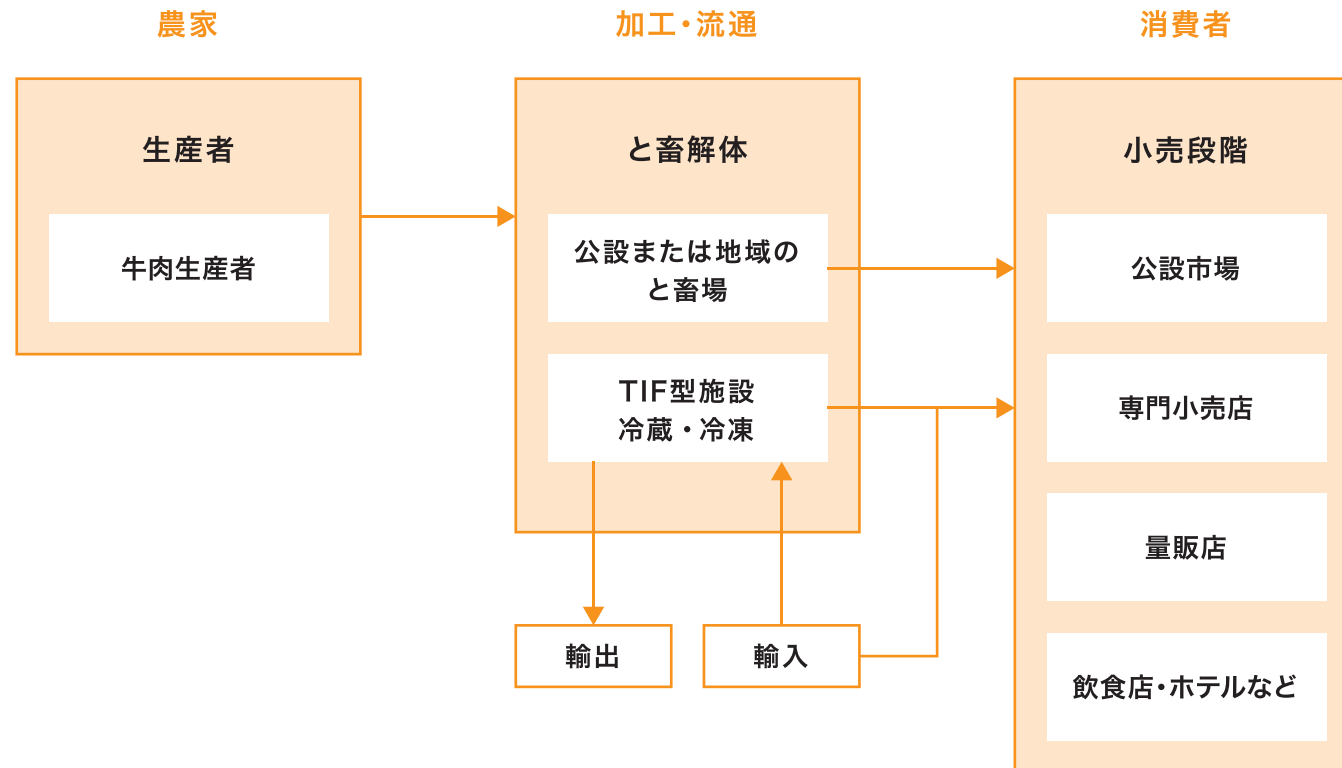


雌雄タグで1セット(片耳分)で、左が雌タグ(表)、右が雄タグ(裏)



業界構造

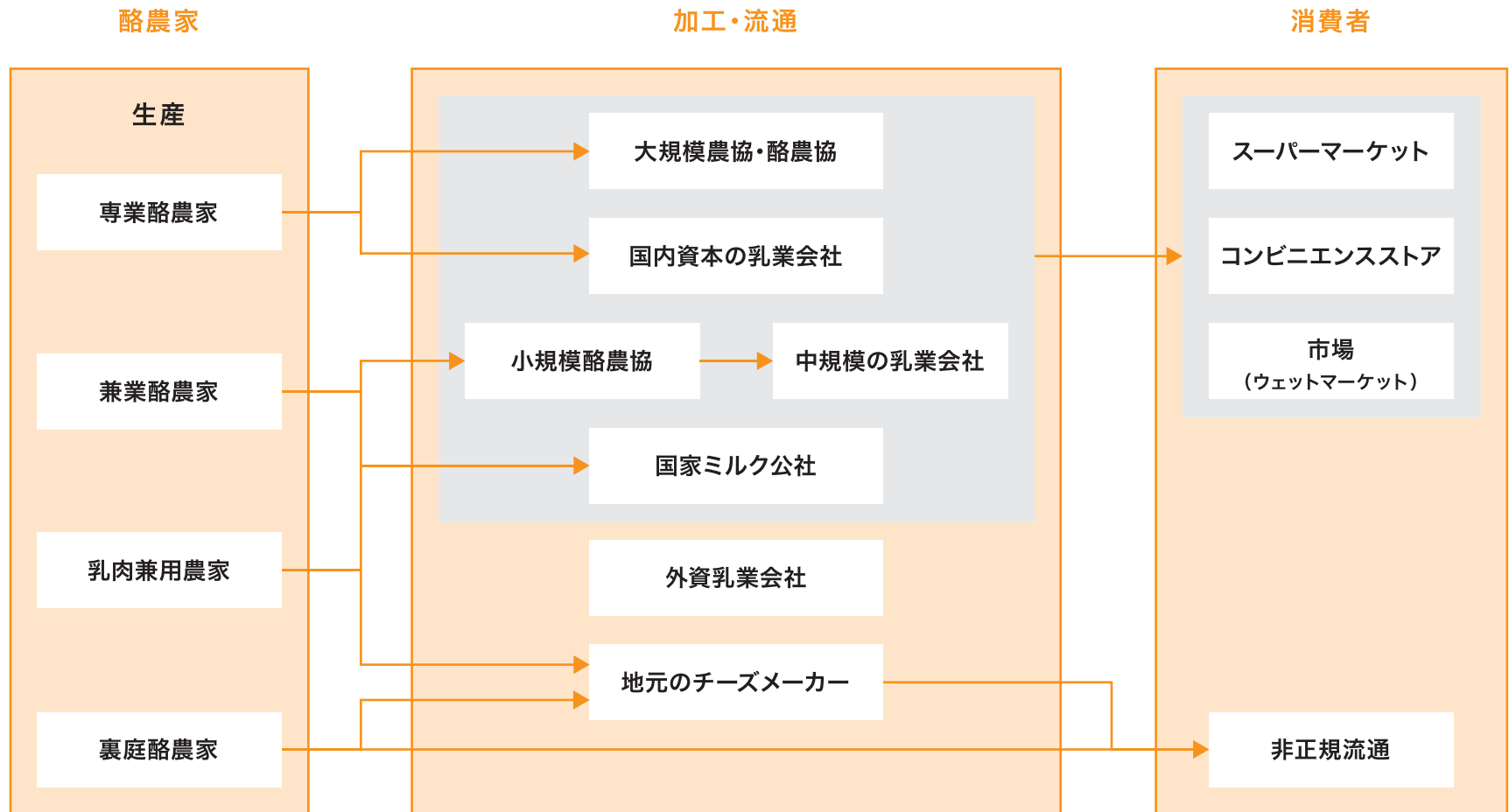
- メキシコにおける国産の肉牛・牛肉の流通は以下の通りである。





業界構造

- メキシコにおける国産の牛乳の流通は以下の通りである。



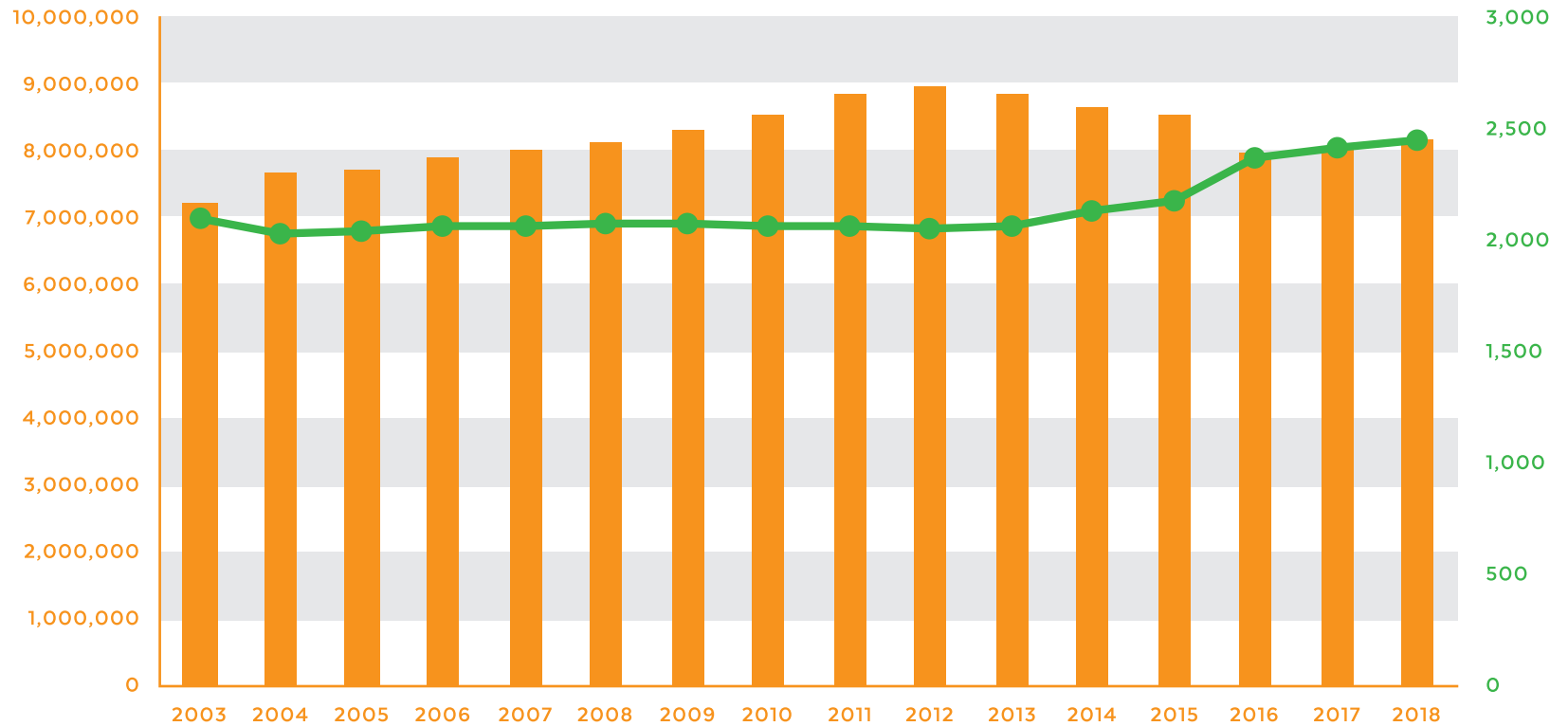
(出所) 農畜産業振興機構「メキシコの酪農・乳業の現状」2019年7月



市場規模

メキシコにおける牛肉の生産量

■ 生産頭数 ■ 収量 / 枝肉重量 (100g/頭)



(出所) 国際連合食糧農業機関統計データベース (FAOStat) 2018



市場規模

- メキシコにおける牛肉生産地の上位10州は以下の通りである。

州	2012年(トン)	2017年(トン)	増加率(%)
ベラクルス	258,565	258,228	1.00
ハリスコ	199,620	226,858	1.14
サン・ルイス・ポトシ	65,341	114,245	1.75
チアパス	114,690	104,486	0.91
シナロア	103,441	101,220	0.98
デュランゴ	56,836	97,631	1.72
バハ・カリフォルニア	85,171	92,836	1.09
ミチョアカン	77,258	79,470	1.03
チワワ	93,317	78,237	0.84
ソノラ	76,982	71,955	0.93
その他の州合計	689,323	701,733	1.02
合計	1,820,544	1,926,899	1.06

生産分布図

色の濃い部分ほど生産量が多い。





市場規模

- 2018年における冷凍牛肉の主要国別輸出入額(FOB億US\$)

輸出国	輸出額	割合(%)
ブラジル	4.57	18.6
オーストラリア	3.91	15.9
米国	3.44	14.0
インド	3.34	13.6
ニュージーランド	1.89	7.69
ウルグアイ	1.28	5.21
アルゼンチン	1.21	4.94
パラグアイ	0.653	2.66

輸入国	輸入額	割合(%)
中国	4.67	19.0
香港	2.20	8.97
米国	2.14	8.73
ベトナム	2.01	8.17
韓国	1.89	7.70
日本	1.44	5.85
台湾	0.611	2.49
インドネシア	0.563	2.29



市場規模

- 2018年における牛乳の主要国別輸出入額(FOB億US\$)

輸出国	輸出額	割合(%)
ドイツ	14.7	15.6
ベルギー・ルクセンブルク	9.07	9.64
オランダ	8.80	9.35
フランス	7.90	8.39
ニュージーランド	5.27	5.59
ポーランド	4.75	5.05
イギリス	4.66	4.95
チェコ	4.07	4.33

輸入国	輸入額	割合(%)
ドイツ	14.7	15.6
中国	8.37	8.90
ベルギー・ルクセンブルク	8.07	8.51
イタリア	7.81	8.30
オランダ	7.02	7.46
フランス	5.21	5.53
アイルランド	3.61	3.83
イギリス	2.52	2.68

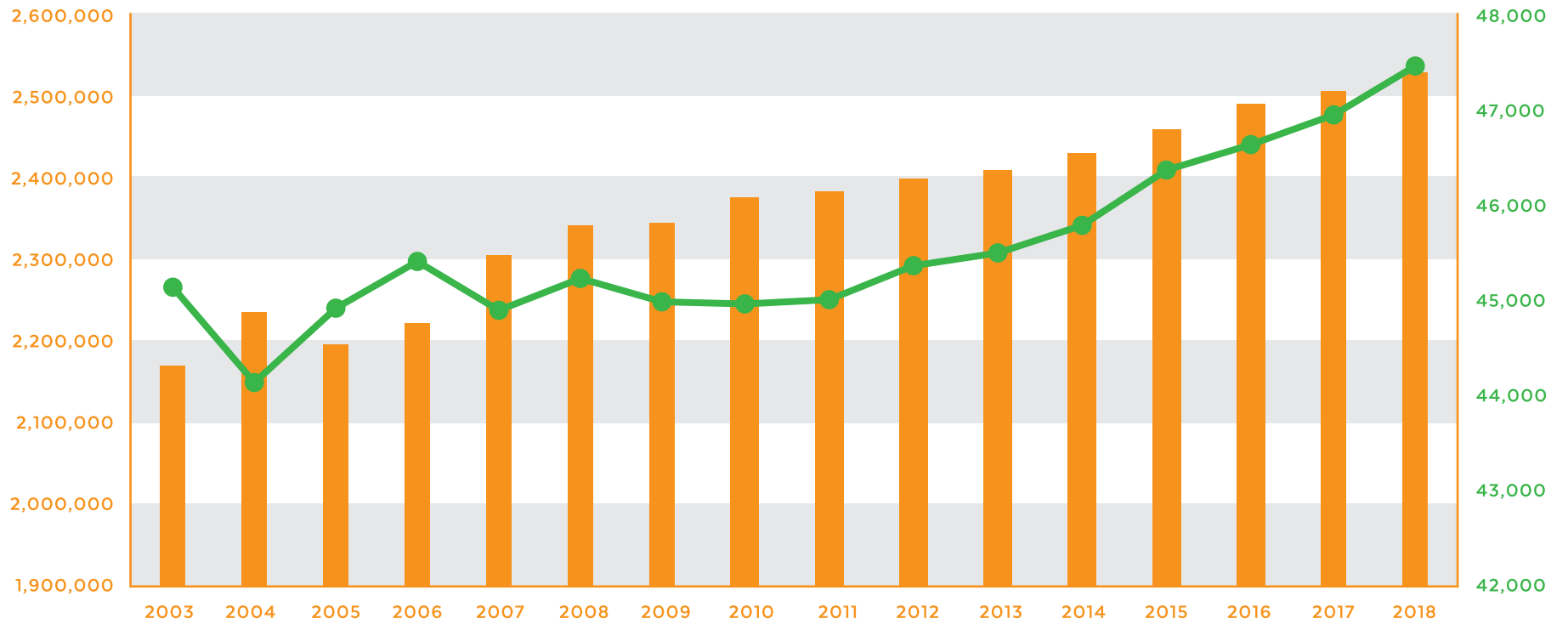
(出所) 経済複雑性観測所 The Observatory of Economic Complexity、<https://oec.world/en/profile/hs92/milk> 2018



市場規模

メキシコにおける牛乳の生産量

■ 畜乳頭数 ■ 収量 (100mg/頭)



(出所)国際連合食糧農業機関統計データベース(FAOStat) 2018



市場規模

- メキシコにおける牛乳生産地の上位10州は以下の通りである。

州	2012年(リットル)	2017年(リットル)	増加率(%)
ハリスコ	2,024,967	2,306,316	1.14
コアウイラ	1,287,918	1,337,493	1.04
デュランゴ	1,037,913	1,190,199	1.15
チワワ	979,502	1,095,175	1.12
グアナフアト	735,616	822,161	1.12
ベラクルス	715,190	743,182	1.04
プエブラ	422,768	442,688	1.05
メヒコ	469,315	440,268	0.94
アグアスカリエンテス	367,599	432,041	1.18
チアパス	402,727	425,343	1.06
その他の州合計	2,437,355	2,532,691	1.04
合計	10,880,870	11,767,557	1.08

生産分布図

色の濃い部分ほど生産量が多い。





メキシコにおける 牛肉・酪農*産業の参入可能性

*酪農は個体管理部分のみ

サプライチェーン	農場経営	
	生産	出荷
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料 ・ 予防接種 ・ 個体管理 ・ 給餌管理 ・ 畜舎管理 ・ 経営管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ と畜場 ・ 加工処理工場
顧客想定	<p>牛肉農家についての情報はなし</p> <p>酪農農家約25万9500戸(96%が100頭以下の零細農家)</p>	
現地ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産管理 ・ 疾病対策 ・ 飼料の管理向上 ・ コスト削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産性の向上 ・ 付加価値化
提供製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給餌 ・ 見回り ・ 清掃 ・ 経営管理 ・ トレーサビリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重量目勘(カメラ)
競合企業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 見回り、給餌、経営管理 ・ 米国: Ranch Manager, Chetu, Cattle Max, Livestocked, MiHub, Muuu, CattlePro, Agritec ・ 英国: Herdwatch, Farmwizard Beef Manager, Mobble 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重量推測器 ・ ハンガリー: Agroninja Beefie



ニーズが見込まれる製品・サービス

家畜個体管理ソフト

- 牛の健康情報や疾病管理などの個体管理は肉牛・酪農の生産性に直結する。トレーサビリティ及び、これらの個体管理がしっかりとされていることによって品質の向上にもつながるため、見回りや給餌、繁殖管理などの情報収集・データ分析が重要である。

競合製品	サービス	想定する顧客	ウェブサイト
Ranch Manager	見回り、給餌	牛・豚の肥育農家	https://www.ranchmanageropen.com/
Chetu	見回り、繁殖	牛・豚の肥育農家	https://www.chetu.com/agriculture/livestock-management.php
Cattle Max	肉用牛見回り、繁殖	牛の肥育農家	https://www.cattlemax.com/
CattlePro	個体管理	牛(肉牛)・豚の肥育農家	http://www.cattlepro.com/
Agritec	個体管理	牛・豚の肥育農家	https://www.agritecsoft.com/vaquitec/en/
Herdwatch	見回り、繁殖	牛・豚の肥育農家	https://herdwatch.com/global/
Farmwizard Beef Manager	見回り、繁殖	牛の肥育農家	https://www.farmwizard.co.uk/
Agroninja Beefie	肉用牛、乳用牛のデジタル目勘	牛の肥育農家	https://agroninja.com/
Mobble	見回り	牛(肉牛)の肥育農家	https://www.mobble.io/



パートナーとすべき現地企業の特徴

1 農家とのネットワークが強固であること

- とりわけ、中小の畜産農家とのネットワークを拡大することで、より多くの顧客を取り込むことができる。

2 顧客のニーズを理解し、 正確なソリューションを提供できる知識や経験があること

- 当地の農業資材販売ルート（農協を含む）への当該商品の技術的優位性に関するプレゼンを行い、興味を持った相手と流通に関する覚書を結んで販売促進を実施できる。

3 製品のアフターサービスが提供できること

- アプリのトラブルシューティングや更新をしっかりと行い、ユーザーのフィードバックに対応できる制度が確立している。



参入事例

名称	製品・サービス	ビジネスモデル概要	所在地/ウェブサイトなど
MeatTec Livestock	携帯用牧畜管理専用アプリ	ブルートゥース機器を利用して 牛の状態を管理するアプリ。	https://apps.apple.com/es/app/meattec-livestock/id1291751718
GrowSafe	牛用IC耳標	耳標に内蔵された5つのセンサーで 牛の生理を高度に分析。	https://www.contextoganadero.com/internacional/5-sensores-que-monitorean-el-comportamiento-de-las-vacas
MuSensor	統合型牧畜管理システム	搾乳量の管理など乳牛農家に必要な 情報を統合管理するシステム。 個体から群までの健康状態や盗難防止まで 牧場のニーズをとらえた統合型システム。	https://maquinac.com/productos/sensor-campo-preciso-musensor/
MooCall	携帯電話と連携した 牧畜管理アプリ	管理者の携帯で常に牛の 状態を把握できるシステム。	http://www.insprovet.es/moocall/
Smartrac	牛用IC耳標	UHF波の使用により検知範囲を5mに拡大。 より詳細な牛の行動管理が可能。	https://www.smartrac-group.com/new-rain-rfid-cattle-ear-tag-for-animal-id.html
RFID Tag	牛用IC耳標	1個5ドルと高価 (中国製は0.5~2ドル、Amazonで購入可能)	https://www.rfidinc.com/uhf-915-mhz-animal-ear-rfid-tags
Agrinvest	大規模農業用携帯アプリ	携帯アプリで牧畜から栽培までの コストや運営・利益管理まで統合的にカバー。	https://agrinvestonline.com/home#about

3

水産



概況・特徴

漁業従事者数	99,468人
水産セクター従事者数	272,533人 加工、流通、販売等従事者も含む、広い意味での関係者数
漁船数	85,259隻(うち15m以上の大型船は3%)
生産数量	200万トン(2018年)
生産金額	20億USドル
推定国内消費量	13.2kg/年
輸出金額	12億6600万USドル
輸入金額	12億1900万USドル

(出所) 国家漁業養殖委員会 <https://www.gob.mx/conapesca/prensa/la-pesca-de-gran-relevancia-en-produccion-de-alimentos-generacion-de-empleos-y-desarrollo-regional-mario-aguilar-175933>、メキシコ政府地域開発諮問機関公共政策提案書 <https://www.cmdrs.gob.mx/sites/default/files/cmdrs/sesion/2019/01/24/1759/generales/6-asuntos-generales.pdf>、<https://www.excelsior.com.mx/nacional/aumenta-consumo-de-pescados-y-mariscos-en-mexico/1293807>



市場規模

- 太平洋、カリブ海側の両海岸が有する14,600km（経済水域2,918,107km²）から、2万件余りの漁業会社や1万件弱の養殖業者により生み出される漁業生産量は、世界第17位。
- 主要輸出対象国は、アメリカ（51%）が最も多く、続いて日本（10%）、香港、ベトナム、中国、スペインが続く。
- 水産物の輸入額は1,216千USDとなり輸出額とほぼ同様である。マグロ、ティラピア、エビ、ナマズ等を中国、ベトナム、チリ、米国等から輸入している。
- 国内には、400余りの水産加工場が存在し、国内、輸出处向け製品を製造している。
- 加工品はイワシをはじめとする缶詰類のほか、加工品の真空パック、ソーセージ、味付けマグロ加工品、レトルトパックなどが生産されている。
- クロマグロの畜養なども行われている。

生産量Top5	(トン)	割合(%)
イワシ類	720,888	43
マグロ類	123,301	7
エビ	77,930	5
サバ	66,338	4
タコ	34,870	2
養殖(ティラピア、エビ、カキ)	337,589	19
生産量全体	2,070,000	100

輸出金額Top5	(1,000 USD)	割合(%)
エビ	388,000	31
マグロ類	231,000	18
魚粉	115,000	9
イセエビ	89,000	7
タコ	57,000	6
輸出金額全体	1,266,000	100

(出所)「持続可能な農村開発のためのメキシコ評議会の持続可能な農村開発のための公共政策の提案(Consejo Mexicano para el Desarrollo Rural Sostenible (CMDRS) Propuestas de Políticas Públicas para el Desarrollo Rural Sostenible)」2019年1月24日<https://www.cmdrs.gob.mx/sites/default/files/cmdrs/sesion/2019/01/24/1759/generales/6-asuntos-generales.pdf>



水産業の地域区分

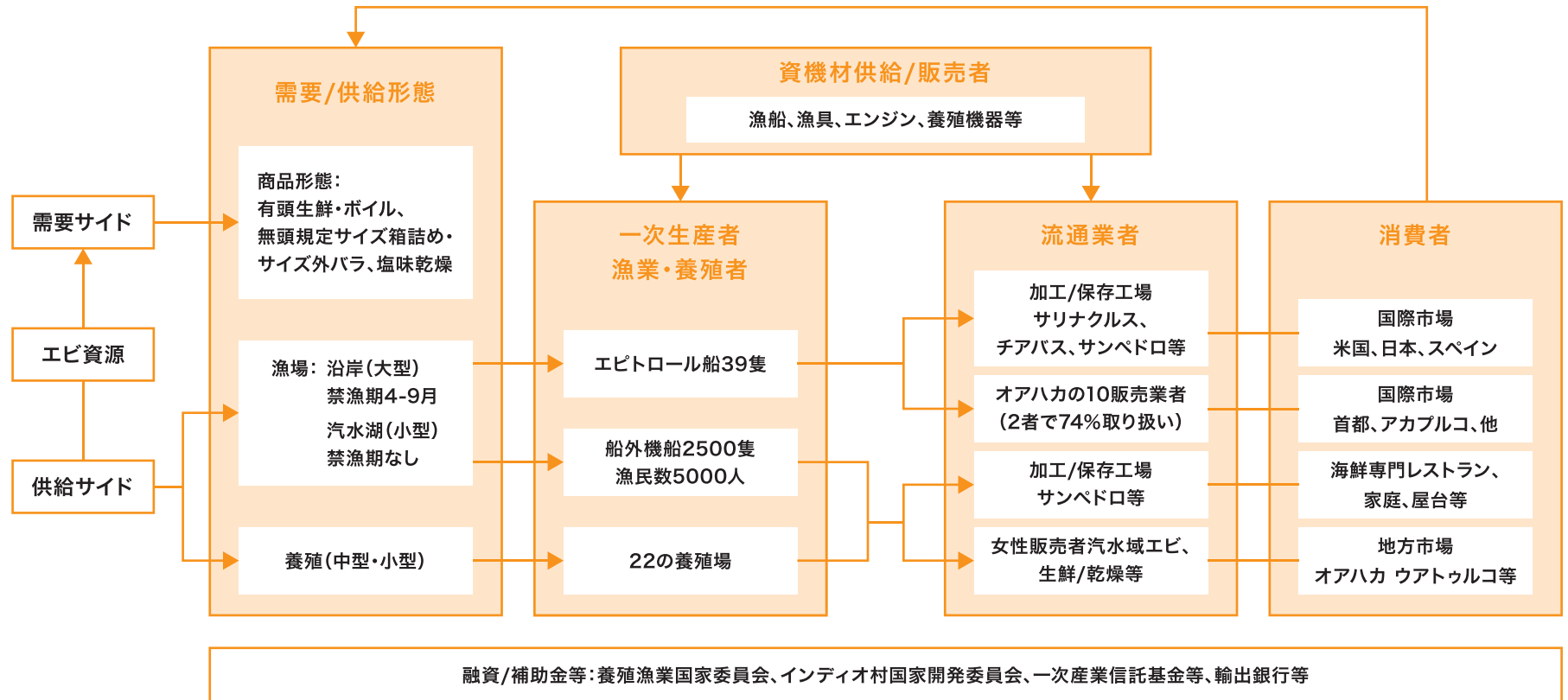
- 主要5地域として太平洋岸北西部のZona I に位置するソノラ州、シナロア州、バハ・カリフォルニア州、カリブ海側Zona III に属するベラクルス州があげられる。





フードバリューチェーン(製品フロー)事例

- オアハカ州のエビの事例をとりあげている。多くの水産物は類似のバリューチェーンが形成されている。つまり、企業漁業と零細漁業者、養殖業者が水産物の生産者となり、加工会社で付加価値付けされた商品が、加工場自身、それらの代理店、零細な販売者により輸出向け、あるいは国内消費者に供給される。



(出所) FERRERA, ORTEGA DEL VALLE 「オアハカ地域の海老バリューチェーンの診断 (Diagnóstico de la Cadena de Valor Camarón en las Regiones de Oaxaca)」 2016
<http://www.coplade.oaxaca.gob.mx/wp-content/uploads/2017/04/Perfiles/AnexosPerfiles/2.%20CV%20CAMARON.pdf>



メキシコにおける 水産物バリューチェーン開発への参入可能性

	漁業生産	加工	流通
サプライチェーン	漁獲 漁船装備品(漁労機械)	カット、洗浄、 種類・サイズ別仕分け、凍結、梱包	加工品の 保存設備・冷凍設備等
顧客想定	エビ・魚を対象とする小型船 外機漁船2,500隻	→ 1次加工を行う水産加工会社	→ 1次加工・保管を行っている水産加工会社 (大小合わせ500社余りとみられる冷凍施設)
現地ニーズ	より効率的で安全性の高い漁業操業	<ul style="list-style-type: none"> 生産性の向上 コスト削減 多様化、付加価値化 	付加価値化 (解凍時の製品品質の維持)
提供製品	油圧漁労機器 ライン・ネットホーラー、集魚灯等	真空パック、レトルトパック製造機器、赤身魚を 使った魚肉ソーセージの加工技術・機械等	食品の細胞を破壊せず、解凍時にドリップの 発生を最小限にする冷凍技術
競合企業	漁業機械 Mecaron, DMT MARINE EQUIPMENT S.A. Sirena, XINGHUA Co., Ltd,	水産加工機械 Autopack Machinery, CDMX BW FLEXIBLE SYSTEMS Ersa Refrigeracion, CDMX Food Maq,CDMX Grupo Emex,N.L.	水産物冷凍機械 IRBIS ISOTERMIA GASER



漁業生産部門

名称	製品・サービス	ビジネスモデル概要	所在地・ウェブサイトなど
Bastan tecnologias	油圧漁労機器 ライン・ ネットホーラー	メキシコ国内の造船所等を経由して販売、サービスを行う。 Maquinas Industriales y Marianas S. A. de C.V. (MIMSA) http://www.astillerosmimsa.com/	Av. les Roquetes, 8, 08812 Les Roquetes (Barcelona) bastan@jbastan.com ventas.bastan@gmail.com +34 93 814 16 22 - +34 607 301 633 https://www.bastantecnologies.com/actividad/fabricacion-maquinaria/maquinillas-de-pesca/haladores-de-pesca-de-trasmallo/
Mapsa	油圧漁労機器 ネットホーラー	下記の代理店を通じた販売とサービス普及を行う。 Maquinaria del Pacífico, S.A. de C.V. 16 de Septiembre #574 Guadalajara, Jalisco, México. CP 44180 Teléfonos: (33) 3614 6295 y (33) 3613 0003, (33) 3613 5244 Oficinas en la Ciudad de México Balderas 91, esq. Ayuntamiento Teléfonos: (55) 5512 2365, (55) 5521 1934, (55) 5521 8706	C/ Brasil, 15 08754 El Papiol (Barcelona) Spain https://mapsa.es/



加工部門

名称	製品・サービス	ビジネスモデル概要	所在地・ウェブサイトなど
Torrey Refrigeration	冷蔵庫、 食品加工機器	現地代理店を介した販売、サービスの展開 https://www.torrey.net/mexico/	1293 N Post Oak Rd Ste 100 Houston, TX 77055 Toll Free: 1-800-867-7391 Local: 713-691-1195 http://tor-rey-refrigeration.com/contact-us/
GASER	食品加工の1次処理 (切る、ミンチ、フィレ等)を 広くカバーする機器の製造	国内にある74の供給会社を通して販売	Ctra, Bescanó, 15, Pol. Torre Mirona 17190 Salt (Girona) - Spain Tel. 34 972 23 65 72 https://www.gaser.com/es/empresa.html
Mauting	燻製機、冷蔵庫等の 製造、販売	代理店を介した販売 Aersa Río Pilón #2117 Fracc. Bernardo Reyes Monterrey Nuevo León México. C.P. 64280 Tel: 0052 (81) 8158-1900 www.aersa.net	Mikulovská 362, Valtice, Czech Republic +420 519761-3 info@mauting.com 352 https://www.mauting.com/en/
ISOTERMIA	冷凍庫	WEB上で代理店等は特にない模様。ただし、現地コンサルタントにより単体ビジネスとして納入済であることが確認されている。単発的な輸入業者を介した商売と思われる。	Calle Ambocadors, 27. Polígono industrial El Oliveral, Sector 13. Riba-Roja del Túria. Valencia. España. info@isotermia.com TEL:902 053 199
MACONSE	水産物の熱加工 (煮沸、その他) 機器類の製造販売	国際食品フェア等への出展を介して販売とともに代理店候補を選定中(すでにメキシコには代理店をおいている)。 Productos Macones S.A. Prol. Oasis No. 1 Zapopan, Miramar Areacode45060 Zapopan, Jalisco	Ctra. Madrid, Km 381 Pol. Indus. El Tapiado Calle Jake, s/n 30500 Molina de Segura Murcia (España) +34 968 38 60 30MACONSE http://www.maconse.com/



ニーズが見込まれる製品・サービス (漁業生産部門)

製品・サービス	想定する顧客	顧客のニーズ・課題	顧客の購買力
ラインホーラー・ ネットホーラー	中小漁業者 (特にカリブ海南部のユカタン半島 を主体とするカンペチェ、ペラクル ス、タバスコ州が中心)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人力に依存する漁労作業が多く、効率が悪いが、従事者への肉体的な負担が大きい 	船外機を中心とした小型漁船5,062隻が潜在的な顧客となる。中小漁業者のため、企業漁業と比較すれば購買力は低い。
マグロ電気ショッカー	企業漁業・中小漁業者 (特に太平洋岸北部のバハカリフォル ニア、ソノラ、シナロア州が中心)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気ショッカーを使用しない場合、マグロの身が焼け品質が低下するリスク、また、船上への取り込みに失敗し、取り逃がすリスクが高まる。 	小型漁船: 64隻 大型漁船: 15隻 畜養場: 11箇所 小型船の購買力は低い。大型船、畜養場はある程度の資本を持っており、購買力は高いと考えられる。
イカ釣り集魚灯、 イカ釣り機		<ul style="list-style-type: none"> ・ イカを効率的に集魚することが困難 ・ イカを効率的に漁獲することが困難 	企業漁船船外機を中心とした 小型漁船2,000隻(購買力低) エビトロールなど 企業漁船261隻(禁漁期の裏作、購買力中)



ニーズが見込まれる製品・サービス (水産加工)

製品・サービス	想定する顧客	顧客のニーズ・課題	顧客の購買力*
真空パック、 レトルトパック製造機器	マグロ類、イカ、ティラピア、サケ、 エビ、メルルーサ等の加工業者	缶詰は普及しているが、日本のコンビニで販売されているような、電子レンジで加熱するだけで食べられる商品が少ない。	全国にある57の加工場
高級缶詰 製品製造技術・機器	マグロ類(カツオ含む)、イワシ類、 アジ類、アワビ、トコブシ類、サバ類 の加工業者	缶詰は広く生産されているが、品質が高く観光客の土産になるような、付加価値の高い高級缶詰はあまり流通していない。	全国にある50の加工場 *現状の生産力275t/時間
魚肉ソーセージ 製品製造技術・機器 (赤身肉の加工技術等)	ソーセージ加工業者	マグロ・カツオ等赤身魚を原料とした、EPA・DHAなど栄養価の高いソーセージが流通していない。	全国にある345の加工場 (66%が太平洋岸) *現状の生産力620t/時間
高性能冷凍技術	マグロ類、イカ、ティラピア、サケ、 エビ、メルルーサ、アワビ、トコブシ 類、サバ類	水産物を高鮮度・高品質に保つ包装機器や、省エネ効果の高い冷凍技術が浸透していない。	全国すべての452加工工場
包装機器			

*購買力を推定することが難しいため、顧客数と平均的な生産能力を示した。



パートナーとすべき現地企業の特徴

メキシコ現地で使用される漁労機械・水産加工機械業界の特徴

- 漁労機械については、スペイン製が多い。加工機械についてもスペイン、イタリア、米国製が多いように見受けられるが、コロンビアやメキシコ製も存在する。
- 水産加工品の種類は、日本ほど多種多様ではないものの、缶詰やスナックをはじめ、レトルト製品もすでに出回っている。少なくとも外見上はそれらの商品は非常によくできているように見受けられる（ただし、品質の善し悪しを判断するためには、より詳細な現地調査による検証が必要）。
- 機器によっては、特に契約はなくある特定の機器だけを単独で扱っている企業と、競合メーカーの製品を取り扱わないとする専属契約を結んでいる企業の2種類があるように見受けられるため、現地進出にあたっては可能なかぎり予め条件を調査することが不可欠となる。

上記を踏まえた、パートナーとすべき現地企業の特徴

- 日本の企業の製品は、競合他社製品と比較して品質が高い反面、高価格、メンテナンスに必要なスペアパーツの入手が困難といった特徴を持つことが多い。このような特徴をよく理解し、日本企業の製品の長所を十分に活用できる現地企業をパートナーとすべきである。



現地パートナー候補リスト (漁業生産機材)

名称	業務内容	特徴	期待される役割	所在地/ウェブサイトなど
International Samg´s	漁業養殖資機材の販売	EMYCE(調理機器販売会社)の特約店	高品質で多様な商品を、リーズナブルな価格で提供できる。	1 sucursal: Ensenada B.C. Envíos nacionales. Contact: 6461519290 FB: https://www.facebook.com/internationalsamg
Agencia Arjona, BC Y BCS.	漁業、養殖、農業資機材の販売・サービス	以下の資機材の販売を行う ・SUZUKI(船外機) ・GARMIN(GPS) ・PRODINSA(ワイヤー) ・LOWRANCE(魚探) ・MAKITA(工具) ・HONDA(船外機)		4 sucursales: Ensenada, BC. La Paz, BCS. Cd. Constitución, BCS. Cabo San Lucas, BCS. Website: https://www.agenciaarjona.com/ Contact: (646) 178-31-01
Fonkel Mexicana, Medición, control y protección eléctrica.	電気関係の技術支援、機材の修理等	電気ショッカーの取り扱い	技術支援	2 sucursales: ·Poniente 122 # 419, Bodega 3, Col. Coltongo, Azcapotzalco 02630 Ciudad de México ·Torre KYO Midtown, Juan Aldama No. 950 Depto. 1804, Col. Centro, 64000 Monterrey, Nuevo León Website: https://www.fonkel.com.mx/ Contact: (55) 55 33 61 14



現地パートナー候補リスト (漁業生産機材)

名称	業務内容	特徴	期待される役割	所在地/ウェブサイトなど
RECOTA, PESCA Y ACUACULTURA	Venta de artículos para pesca y acuacultura 漁業養殖資機材の販売	取り扱い機材 ・ FISA, Fibras Industriales S. A (漁網製造会社.) ・ C. E. Shepherd Company (大手金物店) ・ Mustad(ノルウェーの釣り針メーカー) ・ PRONAR(養殖関連機材)との取引	多様かつ高品質で多様な商品をリーズナブルな価格で提供できる。	RECOTA, PESCA Y ACUACULTURA José María Pino Suárez #135, Col. Centro, C.P. 86000, Villahermosa, Tabasco, México Teléfono: (993) 312 34 74 correo: contacto@recota.net www.recota.net
EQUIPESCA	漁業養殖資機材、 スポーツフィッシング 用品の販売	取り扱い機材 ・ Mercury(船外機) ・ GARMIN(GPS) ・ DELTA, Delfini & Cia, S.A.(フィッシュポンプ) ・ YSI(養殖関連機材) ・ calipso´s; redes, hilos y madejas(漁網類)		EQUIPESCA Nicolás Bravo #1055, Col. Centro, C.P. 85000. Cd. Obregón, Sonora. México Teléfono: 644 410 75 00 Correo:info@equipesca.com www.equipesca.com
DE PESCA	漁業資機材、関連機器の 部品類の販売	取り扱い機材 ・ MERCURY(船外機) ・ merCruiser(船内外機) ・ Johnson(船外機) EVINRUDE(船外機) ・ YAMAHA(船外機) ・ SUZUKI(船外機) VOLVO PENTA(船内外機)		DE PESCA , Nuevo León, Méx. Teléfono: 81 83 65 71 37 81 83 65 14 34 01 800 DEPECA (3373722) Correo: rfaccionariamarina@depesca.com www.depesca.com



現地パートナー候補リスト (加工機材)

名称	業務内容	特徴	期待される役割	所在地/ウェブサイトなど
Autopack Machinery, CDMX	真空パック、 レトルトパック製造機器の販売	輸入品を 取り扱っている。	独占契約を結んでいなければ 取り扱い可能 (販売・サービスの提供)	Garpac, Jalisco Pack and Process, CDMX Aripack, Edo. México Bizerba de México, CDMX +52 55 5816 1278 http://www.autopack-machinery.com/
BW FLEXIBLE SYSTEMS, MéxicoGrupo Marlaw, CDMX MachineryInk & Service,	缶詰製造機器の販売	インド、ロシア、米国、 イタリア等に支社を持つ。		Heráclito 327, Polanco, Polanco V Secc, Miguel Hidalgo, 11560 Ciudad de México, CDMX, Mexico +52 55 5813 7770 https://www.bwflexiblesystems.com/
CW Maquinaria	食品包装関連機器の輸入、 販売、サービス提供	米国、ブラジル等にも支店を持ち、 在庫数は十分にある模様。		Nueva York 4026, Industrial Hab Abraham Lincoln, 64310 Monterrey, N.L., Mexico +52 81 8864 0006 http://www.cwmaquinaria.com/
KOBA PACK	バキュームパック機器製造、 販売	下記州に支店あり México df, Yucatán, Campeche, Mérida, Quintana Roo, Puebla, Querétaro, Sinaloa, Obregón, Chihuahua.		Avenida Escorial 2122 colonia, Lomas de Zapopan, 45130 Zapopan, Jal., Mexico +52 33 3695 8528 https://kobapack.com.mx/
Macpack	食品パッキング、 電子秤などの製造販売	複数メーカーの代理店		Av. Patria 966, 5 de Mayo, 44970 Guadalajara, Jal., Mexico +52 33 3343 4487 https://www.macpack.com.mx/

4

花卉園芸



概況・特徴

切り花の主な生産地



国内生産者数

約1.2万~1.5万人

栽培総面積

14,461 ha

生産者あたりの生産面積

小規模農家5ha以下、
中規模企業5ha以上、10ha以下、
大企業10ha以上

主要産地

メキシコ州 Villa Guerrero地域
(全国生産量の65%を占める)

主な栽培品目

- 200以上の品目が栽培されているが、バラ、菊、グラジオラス、ガーベラ、ユリ、カーネーション、蘭が主要7品目
- 上記7種の栽培面積:10,057ヘクタール(総面積の70%)
- 上記7種の生産量:約50億本
- 上記7種の生産額:331億円、うち輸出は10.7億円(3%)
輸出先は主に米国及びカナダ



概況・特徴

主要市場は海外より国内

- スペイン統治時代以前から、メキシコには花を愛でる文化が強く根付いており、若干の変動はあるものの、切り花の国内市場は一年を通じて安定している。加えて消費者が求める品質も厳しくはない(ピークはバレンタインデー、国際婦人デー、母の日、死者の日、ルピータの日、クリスマス等)
- 花卉部門は歴代政府の経済政策の中で輸出産業として位置づけられてこなかったため、新たな市場の開拓、品質改善・品種改良等に対し投資等の企業努力を行うインセンティブがなかった
- 地理的な優位性(気候の多様性、米国巨大マーケットに近接)にもかかわらず、上記の理由から輸出は非常に限られ、これまでも主に国内市場で成り立ってきた
- 2018年の切り花の貿易* *輸出:8,258万米ドル(世界の総輸出額の0.38%/27位) *輸入(主に苗・種・球根):1.35億米ドル(世界の総輸入額の0.65%/23位)

生産者数は1.2万~1.5万人と推計されているが、日本中小企業のパートナーになり得る企業・共同組合数は約20~30社

小規模農家(44%)	中~大企業(56%)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 栽培面積は5ヘクタール以下 ・ 企業という形態をとらず、流動的 ・ 代々土地を受け継ぎ、他の作物の生産の兼業が多い ・ 栽培方法は露地栽培、もしくは露地栽培と簡易的なハウス栽培のミックス ・ 花農家として登録していない、もしくは企業という形態をとっていない ・ 品質向上等に力を入れる考えや経済力もない ・ 雇用者数:約22万人(直接:5.5万人注(うち女性6割)、間接:16.4万人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栽培面積は5ヘクタールもしくはそれ以上 ・ 企業という形態をとっている ・ 栽培方法は温室(最新設備を導入しているのは約4割)、もしくは露地栽培と簡易的なハウス栽培のミックス ・ 必ずしも全員が品質向上に向けた企業努力は行っていない ・ 一部の企業は共同組合を形成することで、国内・海外市場に切り花を卸している ・ 一部の企業は外資(主にオランダ)の代理店として球根の輸入販売を請け負っている

注:メキシコでは1haにつき必要な平均労働者数は8~10人とされている。政府のデータによれば総栽培面積は14,461haであるため、実際の直接雇用者数は約14万人であると推測する(チャピンゴ自治大学への聞き取り結果に基づく)(出所)メキシコ農業農村開発省(SADER)、Servicio de Informacion Agroalimentaria y Pesquera SIAPデータベース、2019年、UN Comtrade: World Merchandise Exports and Imports by Commodity, 2018



主な栽培品目

品目名	詳細情報(2019年)	
<p>バラ</p> <p>国内市場の26%を占め、最も好まれる花</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・年間生産量：1億本(うち輸出向け5,784本) ・年間総販売額：国内100億円、輸出6千万円 ・栽培面積：1,689ヘクタール(うち964ヘクタールは輸出用) ・主な生産地：メキシコ州(総生産量の8割を占める) ・輸出額・輸出先：6億円/米国(99.64%)、残り0.37%はカナダ、ベラルーシ、グアテマラ、ホンジュラス ・公定価格：1.29ペソ/本(変動幅0.69~3ペソ/本)
<p>菊</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・生産量：32億本(うち輸出向け1,260本) ・年間総販売額：国内87億円、輸出6千万円 ・栽培面積：2,679ヘクタール(うち10.5ヘクタールは輸出用) ・主な生産地：メキシコ州 ・輸出額・輸出先：6億円/米国(100%) ・公定価格：0.57ペソ/本(変動幅1.66~2ペソ/本)
<p>カーネーション</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・生産量：6.2億本(うち輸出向け25万本) ・年間総販売額：国内41億円、輸出5千万円 ・栽培面積：592.5ヘクタール(うち11.3ヘクタールは輸出用) ・主な生産地：メキシコ州 ・輸出額・輸出先：5千65万円/米国(99.8%)、カナダ(0.02%) ・公定価格：1.39ペソ/本

(出所)メキシコ農業農村開発省(SADER)、Servicio de Informacion Agroalimentaria y Pesquera SIAPデータベース、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)
写真は全て2020年8月14日にメキシコ州Villa Guerreroに位置するソチケツアル市場で撮影



主な栽培品目

品目名	詳細情報(2019年)
ユリ	 <ul style="list-style-type: none"> ・生産量:8,725万本(うち輸出向け480万本) ・年間総販売額:国内15.5億円、輸出1.4億円 ・栽培面積:290.9ha(うち27haは輸出用) ・主な生産地:メキシコ州 ・輸出額・輸出先:1.4億円/米国(95%)、残り5%はカナダ、及びベラルーシ ・公定価格:3.7ペソ/本 (CEDA:7.50ペソ/本、球根の公的価格は3.5ペソ)
ガーベラ	 <ul style="list-style-type: none"> ・生産量:857万本(うち輸出向け35万本) ・年間総販売額:国内22億円、輸出6,154億円 ・栽培面積:121ヘクタール(うち5ヘクタールは輸出用) ・主な生産地:メキシコ州 ・輸出額・輸出先:6,145万円(2018年)/米国(99.2%)、残り0.8%はベラルーシ、及びグアテマラ ・公定価格:1.79ペソ/本
蘭 (胡蝶蘭)	 <ul style="list-style-type: none"> ・生産量:185万本(うち輸出向け2,800本) ・年間総販売額:国内9,758万円、輸出不明 ・栽培面積:46.3ヘクタール(うち0.1ヘクタールは輸出用) ・主な生産地:ハリスコ州 ・輸出額・輸出先:米国(100%) ・公定価格:5.50ペソ/本(17.5~70ペソ/本)

(出所)メキシコ農業農村開発省(SADER)、Servicio de Informacion Agroalimentaria y Pesquera SIAPデータベース、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)
写真は全て2020年8月14日にメキシコ州Villa Guerreroに位置するソチケツアル市場で撮影



主な栽培品目

品目名	詳細情報(2019年)
グラジオラス	<div data-bbox="645 512 1010 879" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・生産量:9.3億本(うち輸出向け5,784本) ・年間総販売額:国内64億円、輸出1.4億円 ・栽培面積:4,638ヘクタール(うち559ヘクタールは輸出用) ・主な生産地:プエブラ州 ・輸出額・輸出先:1.4億円/米国(92.2%)、カナダ(7.8%) ・公定価格:1.43ペソ/本(変動幅0.83~3.42ペソ/本)

注:

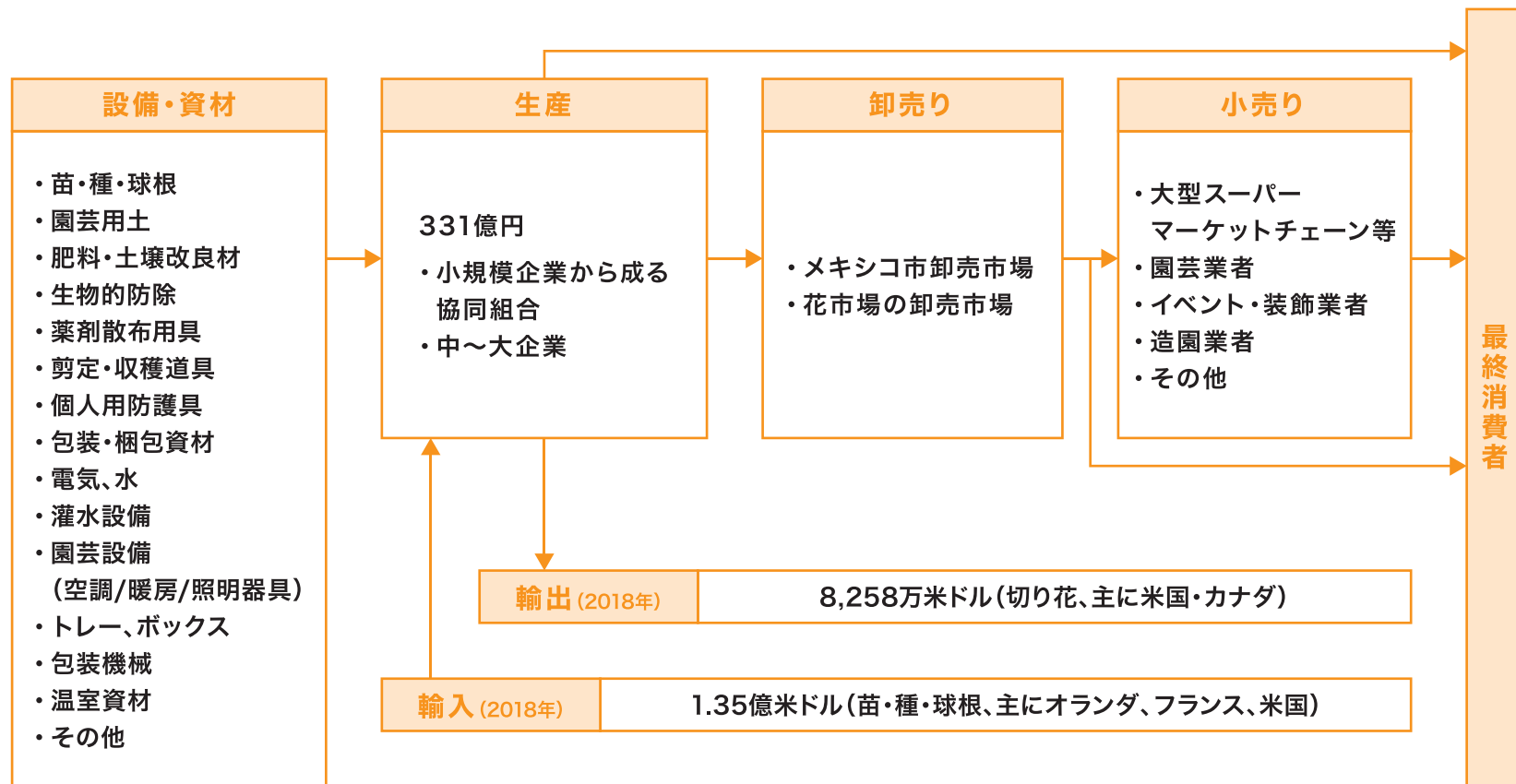
1. 為替レート:1ペソ=4.79円(2020年7月29日現在)
2. 公定価格はSADERが公表している価格。実際の価格は地域・季節によって大きく変動している。
変動幅は花農家への聞き取り調査に基づく価格の幅(2019年8月14日、15日実施、N=163)
3. 年間収穫回数:バラ6回、菊2~3回、カーネーション2年に1回、ユリ2回、ガーベラ20回、蘭1回、グラジオラス2回

(出所)メキシコ農業農村開発省(SADER)、Servicio de Informacion Agroalimentaria y Pesquera SIAPデータベース、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)
写真は全て2020年8月14日にメキシコ州Villa Guerreroに位置するソチケツアル市場で撮影



業界構造と市場規模

メキシコにおける切り花のサプライチェーン全体の
経済規模は約1,676億円(2019年)*



*チャピngo自治大学による推計

(出所)各卸売市場のウェブサイト、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)





卸売市場

卸売市場名	特徴
<div data-bbox="454 561 622 730" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="331 774 748 965"> Central de Abasto de la Ciudad de Mexico (CEDA) メキシコシティ中央卸売市場 https://www.ficeda.com.mx/ </p>	<p data-bbox="846 496 1608 564">メキシコシティに位置するメキシコ最大の農産物の卸売市場：切り花の20%が取引されている</p> <ul data-bbox="846 587 2024 1058" style="list-style-type: none"> ・総面積：327ヘクタール。このうち、17.5ヘクタールが花卉に特化 ・売り場数：3,360カ所の売り場に毎日生産者が直接切り花を運び、卸売している ・CEDAで卸売を行う条件：①組合や協会に属している、②利用料金100ペソ/日の支払い ・主な生産地域：プエブラ州、イダルゴ州、モレロス州、ミチョアカン州、メキシコ州。ただし、全国から集まる希少価値の高い花卉もCEDAで取引されている ・主な市場：北部60%、南部25%、中部15% ・主な種類：全国の切り花総生産量の20%がCEDAで取引されている（種類：200、品種：3000）。バラ、グラジオラス、カーネーション、ユリ、ガーベラ、蘭、菊、ヒマワリ、ダリア、カスミソウ、アンズリウム、チューペローズ等。その他、フラワーアレンジメントやアレンジメントのための材料も販売されている ・価格：CEDAの価格が他の市場の価格のベースになる。価格はその日の需要量と供給量によって決まり、競りは行われず。価格は季節によって平均7倍まで高騰 <div data-bbox="947 1102 1397 1378" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1485 1102 1921 1378" data-label="Image"> </div>

(出所)各卸売市場のウェブサイト、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)



卸売市場

卸売業者の種類	特徴
 <p>Mercado Jamaica ハマイカ市場 https://mercadojamaica.com/</p>	<p>切り花とフラワーアレンジメントに特化した市場:切り花の5%が取引されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売り場数:1,150カ所。小売りに特化しており、オンラインショップもある ・主な生産地域:モレロス州、メキシコ州、プエブラ州、チアパス州、ベラクルス州、オアハカ州 ・主な種類:バラ、ユリ、アイリス、ヒマワリ、蘭、ガーベラ、カラー、ホルテンシア、その他フラワーアレンジメント、クリスマスツリー(12月のみ)、花瓶なども販売している ・取引規模:100万ペソ/日
 <p>Mercado de las Flores Xochiquetzal ソチケツアル花市場</p>	<p>メキシコ州に位置する市場:切り花の5%が取引され、卸売は木曜・日曜のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売り場数:46カ所の売り場に毎日生産者が直接切り花を運び、卸売が行われる。木曜・日曜のみ、小売りに特化している ・生産者の特徴:生産者の51%が小規模花農家(1ヘクタール以下)、7%が5ヘクタール以上を所有する中～大規模農家 ・主な生産地域:メキシコ州 ・主な種類:約150種類。バラ、グラジオラス、カーネーション、ユリ、ガーベラ、菊、ヒマワリ、ダリア
<p>Central de Abasto Villa Guerrero “Mercado de Flores La Finca” フィンカ卸売市場</p>	<p>国内最大生産地であるVilla Guerrero(メキシコ州)に新たに設立された花卉卸売市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総面積:22ヘクタール ・利用者数(生産者・販売者含む):3,000人/日 ・利用条件:利用料金30ペソ/日の支払いのみ ・主な生産地域:メキシコ州、ゲレロ州、モレロス州 ・主な種類:バラ、グラジオラス、カーネーション、ユリ、チューリップ、ガーベラ等

(出所)各卸売市場のウェブサイト、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)



参入事例(日系企業以外)

- 外資のメキシコの切り花市場への参入は主に苗・種・球根。メキシコの企業との代理店契約や戦略的提携といった形態が主流
- 参入事例として最も古いのはオランダ資本

オランダ全て苗・種・球根

- De Jong Lelies Holland B.V.
- Damen Flowerbulbs B.V.
- Gebr Bot B.V.Boots Flowerbulbs BV
- P.F. Onings B.V.
- Floricultura B.V.
- Dummen Orange
- Moolenaar B.V.
- Anthura

ドイツ

- Compo Expert(肥料)
- Basf(農薬)
- Bayer(農薬)

米国

- Hanna(灌漑用資材)
- Dramm(灌漑用資材)
- Oasis Floral(ポストハーベスト)
- Decowraps(プラスチックフィルム)

その他

- Bioflora S.A.S
(プラスチックフィルム/コロンビア)
- Aici Speciality Fertilizers
(肥料/スペイン)
- Eurochem Agro
(農薬/スイス)
- Syngenta(農薬/スイス)
- Rosaprima
(バラの種/エクアドル)



参入事例(進出済み日系企業)

会社名	セクター	概要・特徴	製品・サービス	進出形態	所在地/ウェブサイト
アルスコーポレーション Ars Corporation	農業投入物	プロ用刃物の企画開発、製造、 一般流通用刃物の企画開発、製造、 業務用機械刃物の企画開発、製造、 刃物のメンテナンスサービス	園芸用ハサミ 電動式・エア式刃物	現地代理店を通じた販売	https://www.arscorporation.jp/
向山蘭園 Mukoyama Orchids	農業投入物	蘭の苗の生産・販売	蘭の苗の生産・販売	現地代理店を通じた販売	http://www.mukoyama.jp/
住商アグロインター ナショナル株式会社 Summit Agro Mexico	農業投入物	農薬、防疫薬、国内取引、貿易取引	農薬(除草剤、殺菌剤、 殺虫剤、微生物農薬)	海外兄弟会社	http://www.summit-agro.co.jp/
クボタ Kubota Mexico S.A. de C.V.	農業投入物	農業ソリューション(トラクタ、 エンジン、ドローン、運搬車等)	トラクタの販売	現地子会社設立	https://kubota.com.mx
株式会社カント Kant Corporation	農業投入物	バルブ類各種、ポンプ類各種、 シリンダー各種、計測器各種、 電子機器、電子部品等の貿易	ホース、スプリンクラー	現地代理店を通じた販売	http://www.kant.co.jp/ product.html
三井物産 Mitsui de Mexico S. de R.L. de C.V.	農業化学	鉄鋼製品、化学製品、 食品等の貿易	農薬	現地子会社設立	https://www.mitsui.com/ mx/en/index.html

(出所) 各社ウェブサイト、現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)



メキシコ国内における切り花産業の参入可能性

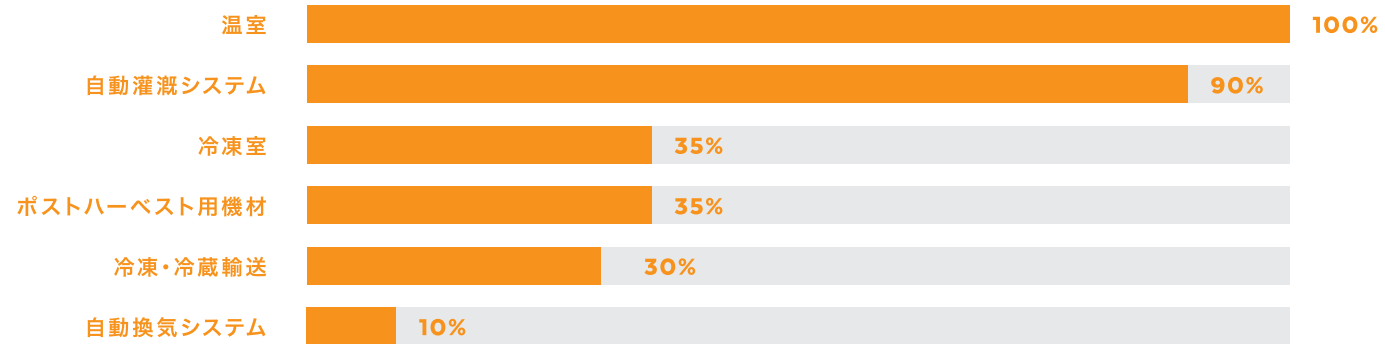
サプライチェーン	生産			流通	販売
	栽培	収穫	加工		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 苗・種・球根 ・ 肥料、灌水 ・ 園芸設備(空調/暖房/照明器具) ・ 容器、包装機械 ・ 温室資材 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収穫道具 ・ 容器 ・ コールドチェーン技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 包装機械 ・ 包装・梱包資材 ・ コールドチェーン技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材 ・ コールドチェーン技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空調、冷蔵庫 ・ 棚・作業台 ・ 花瓶、その他梱包資材 ・ デザイン・装飾・演出サービス 	
顧客想定	花農家: 約1.2万~1.5万人 小規模農家 (44%) 中規模農家・企業(24%) 大規模農家・企業 (36%)			予冷・冷蔵トラックと提携	卸売市場、花市場、販売会社 スーパーマーケットチェーン 花屋、小規模リセラー ホテル・レストラン・イベント会社
現地ニーズ	植物素材改良、土壌管理、害虫駆除 機械化、作物管理、栽培コストの抑制 新しい栽培技術・品種の多様化、在庫の確保		機械化	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定した提供・高品質 ・ インターネットを利用した多角的な販売手法戦略
提供製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栽培管理の自動化技術 ・ 農業機械 ・ 鮮度保持(コールドチェーン技術と資材) 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 切り花の溶液栽培などの新しい栽培技術 ・ 消費者ニーズに合った花卉(種子・苗) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流通における鮮度保持(保冷車、保冷库) ・ IT化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定供給・鮮度含む品質保持 ・ トレーサビリティ ・ 環境に優しい製品
競合企業	■種子・球根 いずれも現地企業(Grupo Akiko, Plantulas de Tetela, Stigma Internacionalなど)と提携、もしくは代理店契約を結んでいる オランダ: De Jong Leilies Holland B.V., Damen Flowerbulbs B.V., Gebr bot B.V., Boots Flowerbulbs B.V., Van den Flowerbulbs B.V., P.F. Onings B.V. Floricultura B.V. Dummen Orange, Moolenaar B.V., Anthura, Hilverda de Boer/エクアドル: Rosaprima/米国: Ball Horticultural Company, Hanna, Dramm, Oasis Floral ■肥料: スイス: Syngenta, Eurochem Agro ■資機材: ドイツ: Bayer, Basf, Compo Expert/米国: Decowraps/コロンビア: Bioflora S.A.S./メキシコ: ACEA S.A. de C.V.			メキシコ: Floracopio	—

最終消費者



ニーズが見込まれる製品・サービス

インフラ整備状況*



*中堅～大企業11社に対して電話による聞き取り調査を行った

ビジネスモデル概要

- 中堅～大企業11社に対して聞き取りを実施したところ、ビジネスを拡大するために必要な技術・資機材・サービスは下記のとおり
 - 1 新しい品種
 - 2 コールドチェーン
 - 3 温室の自動化
 - 4 総合的病害虫管理
 - 5 市場調査・マーケティング能力向上
- 現在、輸入に依存している資機材は下記のとおり
 - 1 防腐剤(100%)
 - 2 選別機械
(規格に合わせて切り花を選別する機械)(90%)
 - 3 農薬噴霧装置(90%)
 - 4 冷蔵用資機材(60%)

(出所)現地コンサルタントによる聞き取り調査(2020年8月実施)



ニーズが見込まれる製品・サービス

<p>製品・サービス</p>	<p>新たな品種 (国内外で最も人気の高いバラ、菊、グラジオラス、ガーベラ、ユリ、カーネーションをはじめとする主な切り花)</p>	<p>コールドチェーン (入荷用冷蔵倉庫、選別場、出荷用冷蔵倉庫、冷蔵コンテナ・トラック、花用冷蔵庫・ショーケース)</p>
<p>想定する顧客</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一部大規模花農家 中規模花農家・共同組合 <p>→花農家全体の約3~4割</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一部の大規模花農家 中規模花農家共同組合 <p>→花農家全体の約5割</p> <ul style="list-style-type: none"> 市場、小売店
<p>顧客のニーズ・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> メキシコの花卉部門は品種や品質へのこだわりが比較的低い国内市場が主要市場であるため、これまで新たな品種にこだわる事が無かったが、国際的な競争力をつけ、且つ国内でも新たな市場を開拓していくためには新たな品種へのニーズが高い 中規模花農家のうち、特に危機意識が高い企業は共同組合を結成し、成長することを目指している 	<ul style="list-style-type: none"> 途切れることのないコールドチェーンの整備ができていない企業は一部の大規模農家、主に輸出を行っている企業のみであり、大半の場合、コールドチェーンのいずれかの段階が未整備である。傾向としては、大規模農家は冷蔵トラックのニーズが高く、中小規模農家は選別場や出荷用冷蔵倉庫のニーズが高い 市場や小売店でも冷蔵倉庫や冷蔵庫・ショーケースが未整備の場合も多く、結果、切り花の質(鮮度・日持ち)が低下。近年では国内消費者からもクレームが増加傾向にある 北米市場への輸出を考えている中規模花農家共同組合にとっては、コールドチェーンの整備がネックとなっており、対応が急がれる
<p>顧客の購買力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大規模花農家、もしくは中小花農家の共同組合であれば投資余力あり 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模花農家は投資余力あり 中小花農家共同組合は政府による低金利の貸付を活用することも可能(インフラ整備のみ)



パートナーとすべき現地企業の特徴

- 1 国内・海外で新たな市場をターゲットにしている中～大企業、もしくは共同組合
- 2 新しい種類を導入したい・興味がある(ロイヤリティの支払いもできる)
- 3 1、2については、例えば北米自由貿易協定等を把握しており、具体的な輸出手続きを把握している、輸出の経験がある企業。同様に新たな種類を導入する場合の、メキシコの法律・諸手続きを熟知している企業
- 4 切り花の質向上に投資したい(コールドチェーンへの投資含む)
- 5 人材育成にも注力している
- 6 地域的には、すでに飽和状態にあるメキシコ州よりも、チアパス州、サカテカス州、サンルイスポトシ州などにポテンシャルがある。これらの州の花卉園芸協会や共同組合を通じてパートナー企業を探すことも一つの手段である



現地パートナー候補リスト

名称	Coxflor	Flores de Chiltepec
業務内容	花卉の生産・販売(国内外)	花卉の生産・販売(国内外)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・メキシコの切り花業界生産量1位。1970年に創立された老舗。特にユリが有名。 ・栽培面積:40ヘクタール ・従業員数:600人 ・主な市場:国内卸売市場・輸出(米国、カナダ) ・主な品種:ユリ、バラ、ガーベラ、アルストロメリア、チューリップ等 ・主な設備:低温貯蔵庫(4,500m²)、収穫後の貯蔵庫(5,500m²)等 	<ul style="list-style-type: none"> ・メキシコの切り花業界生産量2位。 ・温帯・熱帯気候に生産拠点があり、他企業よりも扱う品種が広範囲に及ぶ ・主な品種:バラ、ガーベラ、菊、ユリ、チューリップ、ベニウチワ、アルストロメリア ・全国13カ所、米国2カ所の販売拠点をもつ ・CSRに力を入れており、Rainforest Alliance Certificateも取得 ・米国市場での認知度も高い
期待される役割	<p>新たな品種の導入に関心があり、日本の品種は新商品としてアピールできる。</p> <p>全国に15の販売拠点があり、国内のプレゼンスは大きい。米国・カナダへの輸出も合計21の代理店を通じて行っている。インフラ設備等については既にオランダをはじめ欧米企業との関係が強く、ニーズは見込めないが、日本の品種の参入の余地がある。</p>	<p>新たな品種の導入に関心があり、日本の品種は新商品としてアピールできる。</p> <p>日本企業(主に資機材)との取引にも慣れており、新技術の導入にも積極的。</p>
所在地/ウェブサイトなど	<p>Héroes del 14 de Septiembre #20, Villa Guerrero, Estado de México C. P., México</p> <p>Tel: 52 (714) 146 0034 52 (714) 146 0784</p> <p>Fax: 52 (714) 146 0067</p> <p>http://www.coxflor.com/</p>	<p>Antiguo Camino Chiltepec Coatepec Harinas S/N Chiltepec, CP. 51750 Estado de México</p> <p>Tel: 52 (723) 147-40-91 52 (723) 147-40-92</p> <p>https://chiltepec.com/</p>



現地パートナー候補リスト

名称	Asociacion de Floricultores de Villa Guerrero (ASFLORVI)	Chiapas Flower
業務内容	花卉の生産・販売(国内外) 博覧会開催 花卉業界を束ねる協会	花卉の生産・販売(国内外)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・メキシコ州に本部を持つ会員700社を誇るメキシコで最も大きい花卉栽培者の共同組合 ・メキシコで最も重要な花卉博覧会の開催責任者であり国際的にも有名な協会 ・主な市場:国内卸売市場・輸出(米国) ・主な品種:バラをはじめ、会員700社が栽培する幅広い品種を扱う 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産地は熱帯気候のチアパス州 ・アンズリウムの栽培で全国トップ。蘭の栽培にも注力している ・主な市場は国内卸売市場・輸出(米国) ・主な施設・設備はコールドチェーン、LiveUpシステム ・取り扱い品種、新たな技術の導入に積極的な企業経営を行っており、近年ではコーヒー栽培、ヤシの栽培にも参入 ・CSR、特に環境に優しいビジネスを重視しており、これを達成するための新たな技術にも積極的に投資している
期待される役割	新たな品種の導入をはじめ、栽培に必要な資機材を売り込むことを目的とした場合、ASFLORVIは最も信頼できる情報と全国トップのネットワークを持っており、具体的な法律や諸手続きについても熟知しているため、日系企業にとってハードルが低い。	外資系企業とのビジネス経験も豊富。環境に優しい技術や効率性を高める技術導入についても関心を示す可能性が高い。
所在地/ウェブサイトなど	Carretera Federal Toluca-Ixtapan de la Sal, Villa Guerrero, Estado de México, México, 51760 Tel: 52-714-1460883 52-722-805-0932 http://asflorvi.com.mx/	9a Norte No. 135-A, Col. Jardines del Tacaná Tapachula Chiapas, México Tel-Fax. 01 (962) 626-4288 http://www.chiapasflower.com/



現地パートナー候補リスト

名称	Consejo Mexicano de la Flor A.C. (CONMEXFLOR)	Flores La Herradura
業務内容	組合員に対する支援 (セミナー、人材育成、コンサルティング等)	花卉の生産・販売(国内外)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員600社を誇る花卉栽培者の共同組合 ・ 会員のためのインフラや生産性向上に向けた技術向上等の支援、及び、定期的にセミナーや研修を開催 ・ 政府の補助金などの申請に関する情報に詳しい ・ 会員が栽培している品種はバラをはじめ、幅広い品種を取り扱っている ・ 主な市場は国内卸売市場・輸出(米国) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内には7カ所、米国(カリフォルニア州)に1カ所の販売拠点を持つ ・ 主な市場は国内卸売市場、輸出(米国) ・ 主な品種はバラ。約60種類のバラを栽培しており、国内でも特に品質の高いバラを栽培していることで有名 ・ その他ガーベラ、菊、アルストロメリアも栽培している
期待される役割	商品や技術の売り込みに際し、会員600社という幅広いネットワークを活用することが可能。	設立からバラに注力してきており、新たな品種の導入に関心がある。日本の品種は新商品としてアピールできる。
所在地/ウェブサイトなど	コンタクトパーソン: Mr. Luis Granada E-mail: igranada@conmexflor.org	Ejido los Morales s/n, Tenancingo, Estado de Mexico Tel: +521-7223575389 +521-72216682148 https://floreslaherradura.com/

発行者：アイ・シー・ネット株式会社

総責任者：井上真

全体管理：松本幸敏、西山和郎、太田みなみ、淵上雄貴

調査担当：(ラテンアメリカ農水産品・食品関連)オレニコフ麻紀子(リーダー)、宇田川珠美、スズキヒロミ、世古明也、ミムズゆかり、武藤俊太郎

お問い合わせ：Business_Consulting@icnet.co.jp

デザイン：株式会社ツープラトン

本レポートは、出所を記載した二次資料及び当社による現地ヒアリング結果に基づき、有益だと判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。